

## 株 主 各 位

東京都中央区日本橋本町二丁目2番2号  
株式会社ジーエヌアイグループ  
取締役代表執行役社長兼CEO

イン・ルオ

### 第25期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第25期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の以下の各ウェブサイトに掲載しておりますので、いずれかのウェブサイトアクセスの上、ご確認下さいますようお願い申し上げます。

【当社ウェブサイト】

<https://www.gnipharma.com>

（上記ウェブサイトへアクセスいただき、メニューより「IR（投資家情報）」「株主総会関連資料」を順に選択いただき、ご確認下さい。）

【株主総会資料 掲載ウェブサイト】

<https://d.sokai.jp/2160/teiji/>



なお、当日ご出席されない場合は、インターネット又は書面（郵送）によって議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討の上、2026年3月25日（水曜日）午後5時30分までに議決権を行使して下さいますようお願い申し上げます。

〔インターネットによる議決権行使の場合〕

当社指定の議決権行使ウェブサイト（<https://www.web54.net>）へアクセスいただき、本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に表示された「議決権行使コード」及び「パスワード」をご利用の上、画面の案内に従って、議案に対する賛否を上記の行使期限までにご入力下さい。

インターネットによる議決権行使に際しましては、後記の「インターネットによる議決権行使のご案内」をご確認下さいますようお願い申し上げます。

[書面（郵送）による議決権行使の場合]

議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、上記の行使期限までに到着するようご返送下さい。

敬 具

## 記

1. 日 時 2026年3月26日（木曜日）午後1時30分（午後12時30分受付開始）  
（開催時刻が前回と異なりますので、お間違えのないようご注意ください。）
2. 場 所 東京都中央区日本橋二丁目7番1号  
東京日本橋タワー5階 ベルサール東京日本橋  
  
（会場が前回と異なりますので、お間違えのないようご注意ください。）  
末尾の株主総会会場ご案内図をご参照下さい。）
3. 目的事項  
報告事項
  1. 第25期（2025年1月1日から2025年12月31日まで）  
事業報告、連結計算書類及び計算書類の内容報告の件
  2. 会計監査人及び監査委員会の第25期連結計算書類監査結果報告の件  
決議事項  
議 案 取締役7名選任の件
4. 招集にあたっての決定事項（議決権行使についてのご案内）
  - (1) 書面（郵送）により議決権を行使された場合の議決権行使書において、議案に対する賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったものとしてお取り扱いいたします。
  - (2) インターネットにより複数回、議決権を行使された場合は、最後に行われた議決権行使を有効なものとしてお取り扱いいたします。
  - (3) インターネットと書面（郵送）により重複して議決権を行使された場合は、到着日時を問わず、インターネットによる議決権行使を有効なものとしてお取り扱いいたします。
  - (4) 代理人により議決権を行使される場合は、議決権を有する他の株主の方1名を代理人として株主総会にご出席いただけます。ただし、代理権を証明する書面のご提出が必要となりますのでご了承下さい。
  - (5) 議決権の不統一行使をされる場合は、株主総会の日の3日前までに議決権の不統一行使を行う旨とその理由を書面または電磁的方法により当社にご通知下さい。

以 上

- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙を会場受付にご提出下さいますようお願い申し上げます。
  - ◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、上記インターネット上の各ウェブサイトにおいて、その旨、修正前及び修正後の事項を掲載いたします。
  - ◎書面交付請求をいただいた株主の皆様には、電子提供措置事項を記載した書面をお送りいたしますが、当該書面は、法令及び当社定款第16条の規定に基づき、次に掲げる事項を除いております。
    - ① 事業報告の「事業の経過及びその成果」「財産及び損益の状況の推移」「会社の新株予約権等に関する事項」「会計監査人の状況」「業務の適正を確保するための体制及び運用状況」
    - ② 連結計算書類
    - ③ 連結監査報告書の「連結計算書類にかかる会計監査人の監査報告書」
    - ④ 計算書類
    - ⑤ 監査報告書の「計算書類に係る会計監査人の監査報告書」「監査委員会の監査報告書」
- したがいまして、当該書面に記載している事業報告は、会計監査人が会計監査報告を、監査委員会が監査報告を作成するに際して監査をした対象書類の一部であります。
- ◎決議の結果につきましては、後日開示される有価証券報告書並びに臨時報告書をご確認下さい。

## 本株主総会の開催について

本株主総会の開催につきまして、以下の内容をご確認いただき、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 株主の皆様へのお願い

(1) 議決権行使は、本招集ご通知をご参照の上、インターネット又は書面（郵送）で事前行使をお願い申し上げます。

#### 2. 株主総会当日の対応について

- (1) 近年の動向に伴い、株主の皆様へのお土産の配布はございません。
- (2) 会社説明会は開催いたしません。
- (3) 資源節約のため本招集ご通知及び議決権行使書用紙をご持参下さい。
- (4) 手指のアルコール消毒についてご協力をお願いいたします。
- (5) 株主総会会場内におきまして、体調不良と見受けられる株主様には、運営スタッフがお声がけすることがございます。

なお、今後の状況の変化により、上記の内容を変更する場合がございます。その際は、当社ウェブサイト (<https://www.gnipharma.com>) にてご案内させていただきます。

以 上

## 議決権行使のご案内

今回の定時株主総会で付議されております議案につきまして、以下のいずれかの方法で議決権の行使を賜りますようお願い申し上げます。

株主総会にご出席いただく場合

議決権行使書用紙を会場受付にご提出下さい。（ご捺印は不要です。）  
日 時 2026年3月26日（木曜日）

午後1時30分（午後12時30分受付開始）

場 所 東京都中央区日本橋二丁目7番1号

東京日本橋タワー5階 ベルサール東京日本橋

（会場が前回と異なりますので、お間違えのないようにご注意ください。末尾の株主総会会場ご案内図をご参照下さい。）



書面による場合



書面による議決権行使は、本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、**2026年3月25日（水曜日）午後5時30分**までに当社に到着するよう折り返しご送付下さい。

※ご送付いただきます議決権行使書用紙は料金受取人払いのハガキとなっており、通常の郵便物に比べ郵便局での処理に時間を要しますので、誠に恐縮ではございますが、お早めにご投函下さいますようお願い申し上げます。

■議決権行使書用紙のご記入方法のご案内

議決権行使書 株主番号 ○○○○○○○○ 議決権の数 ○○○ 頁

〇〇〇〇 印中

××××年 ×月××日

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

3. \_\_\_\_\_

4. \_\_\_\_\_

スマートフォン  
画面で投票  
受付サイト  
ログインQRコード

見本

→こちらに議案の賛否をご記入下さい。

### 議案

- 全員賛成の場合 >> 「賛」の欄に○印
- 全員反対する場合 >> 「否」の欄に○印
- 一部の候補者を反対する場合 >> 「賛」の欄に○印をし、反対する候補者の番号をご記入下さい。

※議決権行使書はイメージです。

インターネットによる場合



スマートフォン等により議決権行使書用紙のQRコードを読み取るか、当社の指定する議決権行使ウェブサイト (<https://www.web54.net>) にアクセスし、画面の案内に従って議決権をご行使下さい。

行使期限 | 2026年3月25日（水曜日）午後5時30分

詳細は次頁をご覧ください

■重複行使のお取扱いについて

書面と電磁的方法（インターネット）によって、重複して議決権を行使された場合は、電磁的方法によるものを有効な議決権行使として取扱わせていただきます。

また、電磁的方法によって、複数回数またはパソコンやスマートフォンで重複して議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使として取扱わせていただきます。



## インターネットによる議決権行使のご案内

# QRコードを読み取る方法 「スマート行使」

議決権行使コード及びパスワードを入力することなく  
議決権行使ウェブサイトログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のスマートフォン用議決権行使ウェブサイトログインQRコードを読み取って下さい。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

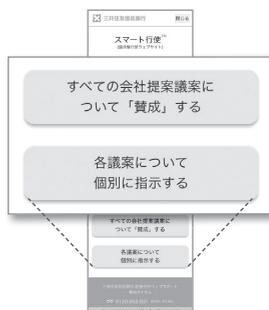


- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力下さい。

「スマート行使」での議決権行使は  
1回に限り可能です。

議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。

※QRコードを再度読み取っていただくと、PC向けサイトへ遷移できます。



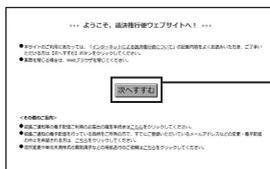
書面及びインターネットにより重複して議決権行使をされた場合は、インターネットによる議決権行使を有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。

また、インターネットにより複数回、議決権行使をされた場合は、最後に行われたものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。

# 議決権行使コード・パスワードを入力する方法

議決権行使  
ウェブサイト <https://www.web54.net>

- 1** 議決権行使ウェブサイト  
にアクセスして下さい。



「次へすすむ」を  
クリック

- 2** 議決権行使書用紙に記載  
された「議決権行使コード」  
をご入力下さい。



「議決権行使コード」  
を入力

「ログイン」を  
クリック

- 3** 議決権行使書用紙に記載  
された「パスワード」を  
ご入力下さい。



「初期パスワード」  
を入力

実際にご使用になる  
新しいパスワードを  
設定して下さい

「登録」をクリック

- 4** 以降は画面の案内に従って  
賛否をご入力下さい。

パソコンやスマートフォンのインターネットのご利用環境等によっては、議決権行使ウェブサイトがご利用できない場合があります。

インターネットによる議決権行使に関するお問い合わせ

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル  
電話番号：0120-652-031 (フリーダイヤル)  
(受付時間 午前9時～午後9時)

# 事業報告

( 自 2025年1月1日 )  
( 至 2025年12月31日 )

## 1. 企業集団の現況に関する事項

### (1) 設備投資の状況

当社グループは中国に自社製造工場を保有しており、アイスーリュイ及び将来のF351上市に向けた製造設備増強を継続しております。

### (2) 資金調達状況

当社グループは事業基盤の強化及び財務体質の向上を目的として、当連結会計年度において、以下のとおり資金調達を行いました。

- ① 当社は、2025年8月8日に海外募集により、5,000,000株の新株式を発行し、12,592百万円を調達いたしました。
- ② 当社は、金融機関からの長期借入金として、1,456百万円を調達いたしました。
- ③ 当社は、新株予約権の行使により、524百万円を調達いたしました。
- ④ 連結子会社であるGyre Therapeutics, Inc.は、2025年5月29日に公募増資により、2,555,555株の新株式を発行し、約23百万米ドル(引受手数料及びその他の発行費用控除前)を調達いたしました。

### (3) 対処すべき課題

#### ① 研究開発への持続的投資を通じた成長の実現

製薬企業として、当社グループは創薬及び臨床開発活動に継続的に投資を行わなければなりません。新規化合物の探索や臨床開発を常に推進していかなければ、将来の収益機会や市場シェアを失う恐れがあります。当社グループは、研究開発プロジェクトを厳選して投資決定することにより、安定的成長を目指してまいります。

#### ② 資金調達の多様化と安定化

当社グループは、有望な新規開発化合物の研究開発への投資を続け、着実な企業価値の向上を図ります。ビジネス基盤と研究開発活動を強化するため、新たな資金調達先との関係構築、グループ会社の上場等を通じた新たなストラクチャーの模索等を通じ、資金調達手段をグローバルに多様化・安定化させることを目指してまいります。

#### ③ グループ会社の連携による企業価値の向上

当社グループは、日本の東京に本社を置き、世界2大医薬品市場である中国及び米国の子会社を通じて、収益源及び研究開発活動の多様化を実現しています。このグローバル戦略は、財務の安定性と研究開発業務全般にわたるシナジー効果をもたらします。当社グループは、主要会社間の連携強化による生産性の向上とコスト削減に注力し、企業価値の更なる向上を目指してまいります。

#### ④ 内部管理体制の強化

効率性、透明性に富み、説明責任を全うしうる健全な当社グループ運営を行うにあたっては、内部管理体制の強化が必須であると認識しております。このため、有能な人材の確保及び育成や情報システムの高度化等ひいてはコーポレートガバナンスの強化を通じて、更なる健全な当社グループ運営を目指し、内部管理体制の強化を図ってまいります。

## (4) 主要な営業所 (2025年12月31日現在)

## ① 当社

名 称	所 在 地
本 社	東京都中央区日本橋本町2丁目2番2号 日本橋本町YSビル3階

## ② 子会社

名 称	所 在 地
上海ジェノミクス有限公司	Bldg. 6, 230 ChuanHong Road, ChuanSha, PuDong New Area, Shanghai, 201202 China
GNI Hong Kong Limited	12/F ELITE CENTRE 22 HUNG TO ROAD KWUN TONG
GNI USA, Inc.	108 WEST 13TH STREET, WILMINGTON, DE 19801
Gyre Therapeutics, Inc.	12770 High Bluff Drive, Suite 150 San Diego, CA 92130
Gyre Pharmaceuticals Co., Ltd.	(事務所) 6th floor, Junkang Life Insurance Building, No.1 Building, Wangjing Dongyuan 4 District, Chaoyang District, Beijing (工場) No. 60, Shunkang Road, Linhe Industrial Development Zone, Shunyi District, Beijing, China No. 6, Li Shizhen Road, Lingang Economic and Technological Development Zone, Cangzhou, Hebei Province, China
Cullgen Inc.	12730 High Bluff Drive - Suite 250 San Diego, California 92130
Cullgen (Shanghai), Inc.	230 Chuan Hong Road, Bldg 6., Pu Dong New Area Shanghai, China, 201202
Cullgen Australia Pty Ltd.	Suite 7 Level 7, 330 Collins Street Melbourne Vic 3000
上海リーフ国際貿易有限公司	Room2601B, No.329 Hengfeng Road, Jingan distric, Shanghai
Berkeley Advanced Biomaterials LLC	2800 Seventh Street, Berkeley, CA 94710
Berkeley Biologics LLC	880 Harbour Way S., Suite 100Richmond, CA 94804
マイクレン・ヘルスケア株式会社	東京都新宿区払方町19番地1 エムジー市ヶ谷 6F
株式会社ZOO LABO	神奈川県川崎市多摩区東生田1-27-2

(5) 使用人の状況（2025年12月31日現在）

① 企業集団の使用人数

事業区分	使用人数	前期末比増減
医薬品事業	797名 (23.0名)	41名増 (1.0名減)
医療機器事業	193名 (26.8名)	82名増 (22.3名増)

- (注) 1. 使用人数は、就業人員数であり、パート及び人材会社からの派遣社員は（ ）に年間の平均人員を外数で記載しております。  
2. 医薬品事業の使用人数が前連結会計年度末と比べて41名増加しましたのは、当連結会計年度において、人員（主に販売人員）を増強したためです。

② 当社の使用人数の状況

使用人数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
14名 (3.0名)	1名減 (1.0名減)	42.7歳	2.8年

- (注) 使用人数は、就業人員数であり、パート及び人材会社からの派遣社員は（ ）に年間の平均人員を外数で記載しております。

(6) 重要な親会社及び子会社の状況

① 親会社との関係

該当事項はありません。

② 重要な子会社の状況

会社名	資本金及び 資本剰余金	議決権比率	主要な事業内容
上海ジェノミクス有限公司	203,751,118 人民元	100.00% (内、間接保有 分31.28%)	新薬開発及び生化学的実験等の請負
GNI Hong Kong Limited	32,640,000 米ドル	100.00% (内、間接保有 分25.55%)	子会社の管理、研究開発
GNI USA, Inc.	109,561,930 米ドル	100.00% (内、間接保有 分1.14%)	株式等保有、米国における新薬開発
Gyre Therapeutics, Inc.	458,067,374 米ドル	79.70% (内、間接保有 分75.36%)	医薬品の開発
Gyre Pharmaceuticals Co., Ltd.	113,115,093 人民元	69.72% (内、間接保有 分69.72%)	医薬品の開発・製造・販売
Cullgen Inc.	15,003,642 米ドル	48.36% (内、間接保有 分42.17%)	創薬事業
Cullgen (Shanghai), Inc.	366,386,435 人民元	48.36% (内、間接保有 分48.36%)	創薬事業
Cullgen Australia Pty Ltd.	100 豪ドル	100.00% (内、間接保有 分100.00%)	創薬事業
上海リーフ国際貿易有限 公司	2,250,000 人民元	80.00% (内、間接保有 分80.00%)	医薬品の販売
Berkeley Advanced Biomaterials LLC	8,533,467 米ドル	100.00% (内、間接保有 分100.00%)	医療機器（生体材料）の開発・製 造・販売
Berkeley Biologics LLC	15,859,822 米ドル	100.00% (内、間接保有 分100.00%)	オーソバイオロジクス製品の開発・ 製造・販売
マイクレン・ヘルスケア 株式会社	10,000,000 円	60.00%	医療機器選任製造販売業者及び治験 国内管理人サービス
株式会社ZOO LABO	151,500,000 円	100.00%	歯科技工物の作製、CAD/CAMを用いた 歯科技工業、歯科医院コンサルティ ング

(注) 株式会社ZOO LABOは、2025年12月29日付の株式譲渡契約締結により、当社の連結子会社となりました。

(7) 主要な借入先（2025年12月31日現在）

三井住友銀行	2,756百万円
みずほ銀行	1,200百万円
横浜銀行	51百万円
千葉銀行	25百万円

- (8) その他企業集団の現況に関する重要な事項  
該当事項はありません。

## 2. 会社の株式に関する事項（2025年12月31日現在）

(1) 発行可能株式総数 90,000,000 株

(2) 発行済株式の総数 55,682,069 株  
 （うち自己株式 13,643株）

(注) 1. 当事業年度中の新株予約権の行使により、発行済株式の総数は513,826株増加しております。  
 2. 2025年8月8日を払込期日とする公募増資により、発行済株式の総数は5,000,000株増加しております。

(3) 株主数 18,963 名

### (4) 大株主の状況（上位10名）

株主名	持株数（株）	持株比率（％）
CEPLUX- THE INDEPENDENT UCITS PLATFORM 2	1,992,500	3.58
楽天証券株式会社共有口	1,621,714	2.91
株式会社SBI証券	1,221,448	2.19
木下 圭一郎	1,080,000	1.94
NATIONAL FINANCIAL SERVICES LLC	1,065,532	1.91
PERSHING - DIV. OF DLJ SECS. CORP.	820,588	1.47
石橋 拓朗	683,500	1.23
MORGAN STANLEY SMITH BARNEY LLC CLIENTS FULLY PAID SEG ACCOUNT	672,300	1.21
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	625,600	1.12
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	593,400	1.07

(注) 大株主の状況の持株比率は、自己株式を除いた発行済株式の総数に対する割合として算出しております。

### (5) 当事業年度中に職務執行の対価として当社役員に対し交付した株式の状況

	株 式 数	交付対象者数
取締役（社外取締役除き、執行役を含む）	—	—
社外取締役	—	—

(注) 当社の株式報酬の内容につきましては、「3. (4)取締役及び執行役の報酬等の総額等」に記載しております。

### 3. 会社役員に関する事項

#### (1) 取締役及び執行役の氏名等

##### ① 取締役

地位	氏名	担当	重要な兼職の状況
取締役	イ ン ・ ル オ	指名委員 CEO	GNI USA, Inc. Director Berkeley Advanced Biomaterials LLC Board of Managers Cullgen Inc. Director and Chairman 上海ジェノミクス有限公司 監事 GNI Hong Kong Limited 董事 Cullgen (Shanghai), Inc. 執行董事 Berkeley Biologics LLC Board of Managers
取締役	松 井 亮 介	報酬委員	株式会社ZOO LABO 取締役
取締役	張 平		Gyre Therapeutics, Inc. Director, Executive Chairman & Interim CEO 株式会社ZOO LABO 取締役 株式会社ASIAN STAR取締役 String Capital Managing Partner
取締役	トーマス・イーストリング		GNI USA, Inc. Director Berkeley Advanced Biomaterials LLC Board of Managers Cullgen Inc. Director and CFO Gyre Therapeutics, Inc. Director Berkeley Biologics LLC Board of Managers
取締役	指 輪 英 明	指名委員 監査委員	日本コンシェルジュ株式会社 代表取締役社長 GIキャピタル・マネジメント株式会社 代表取締役副社長
取締役	菊 池 加 奈 子	指名委員 報酬委員 監査委員	ユーシービージャパン株式会社 代表取締役社長
取締役	松 岡 真 宏	報酬委員 監査委員	株式会社YCP Japan代表取締役 R I Z A P グループ株式会社社外取締役

- (注) 1. 取締役指輪英明、菊池加奈子、松岡真宏の3氏は社外取締役であり、東京証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。
2. 監査委員長である取締役指輪英明氏は、これまで証券業界などで培われたビジネス経験があり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。なお、内部監査人から定期的にヒアリングを行い、監査の実効性を確保していることから、常勤の監査委員は設置していません。
3. 2025年3月27日開催の定時株主総会の時をもって、関谷和樹氏、北川智哉氏は任期満了により当社取締役を退任いたしました。

## ② 執行役

地 位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
代表執行役社長	イ ン ・ ル オ	GNI USA, Inc. Director Berkeley Advanced Biomaterials LLC Board of Managers Cullgen Inc. Director and Chairman 上海ジェノミクス有限公司 監事 GNI Hong Kong Limited 董事 Cullgen (Shanghai), Inc. 執行董事 Berkeley Biologics LLC Board of Managers
執行役副社長 COO兼CFO	松 井 亮 介	株式会社ZOO LABO 取締役
執行役	張 平	Gyre Therapeutics, Inc. Director, Executive Chairman & Interim CEO 株式会社ZOO LABO 取締役 株式会社ASIAN STAR取締役 String Capital Managing Partner
執行役CSO兼 管理本部長	兼 古 拓 也	マイクレン・ヘルスケア株式会社 取締役
執行役社長室長兼 財務経理本部長	穆 琮 蓉	マイクレン・ヘルスケア株式会社 取締役 Cullgen (Shanghai), Inc. 監事 公益社団法人会社役員育成機構 監事

- (注) 1. 代表執行役社長イン・ルオ氏、執行役副社長COO兼CFO松井亮介氏、執行役張平氏は、取締役を兼務しております。
2. 執行役関谷和樹氏、北川智哉氏は、2025年3月27日開催の取締役会の時をもって、任期満了により当社執行役を退任いたしました。
3. 執行役河内和洋氏は、2025年11月30日をもって、当社執行役を退任いたしました。

## (2) 責任限定契約の内容の概要

当社は、社外取締役がその期待される役割を十分に発揮できるよう、当社定款において、各社外取締役との間で、会社法第423条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合は、当該賠償責任を法令で定める責任限度額に限定する旨の契約（責任限定契約）を締結できる旨を定めており、現在全ての社外取締役と責任限定契約を締結しています。

## (3) 役員等賠償責任保険契約の内容等の概要等

当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しており、当該契約の被保険者の範囲は「当社及び会社法上の子会社の役員、執行役、執行役員、管理監督の立場にある従業員」です。なお被保険者は当該保険の保険料を負担しておらず、当社が全額を負担しております。

当該保険契約により被保険者の職務の遂行につき、保険期間中に被保険者に対して提起された損害賠償請求に対する防御費用や損害賠償金及び和解金を填補することとしております。ただし、被保険者の職務の遂行の適正性が損なわれないようにするために、被保険者の故意による法令違反や犯罪行為等に起因する場合には填補の対象としないこととしております。

## (4) 取締役及び執行役の報酬等の総額等

区分	報酬額の総額（百万円）	報酬等の種類別の総額（百万円）			対象となる役員の数（名）
		基本報酬	譲渡制限付株式	退職慰労金	
取締役（注1）	59	59	—	—	9
（うち社外取締役）	(13)	(13)	(—)	(—)	(5)
執行役（注2）	5	5	—	—	2
合計	65	65	—	—	11
（うち社外役員）	(13)	(13)	(—)	(—)	(5)

(注) 1. 2025年3月27日開催の第24期定時株主総会終結の時をもって退任した取締役2名を含んでおります。

2. 2025年11月30日をもって退任した執行役1名を含んでおります。

3. 取締役と兼務する執行役については、執行役としての報酬は支給していません。

(5) 社外役員に関する事項

① 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係

地位	氏名	重要な兼職の状況	重要な兼職先と当社との関係
取締役	指輪英明	日本コンシェルジュ株式会社 代表取締役社長 GIキャピタル・マネジメント株式会社 代表取締役副社長	日本コンシェルジュ株式会社 及びGIキャピタル・マネジメント株式会社と当社との間に特別な利害関係はありません。
取締役	菊池加奈子	ユーシービージャパン株式会社 代表取締役社長	ユーシービージャパン株式会社と当社との間に特別な利害関係はありません。
取締役	松岡真宏	株式会社YCP Japan代表取締役 R I Z A Pグループ株式会社 社外取締役	株式会社YCP Japan及びR I Z A Pグループ株式会社と当社との間に特別な利害関係はありません。

② 当事業年度における主な活動状況

地位	氏名	主な活動状況及び期待される役割に関して行った職務の概要
取締役	指輪英明	当事業年度に開催された取締役会の27回のうちすべて、及び監査委員会14回のうち全てに出席し、証券業界等で培われたビジネス経験と、財務及び会計に関する相当程度の知見に基づき、議案審議等に必要の助言及び発言を適宜行っております。
取締役	菊池加奈子	当事業年度に開催された取締役会の27回のうち24回、及び2025年3月27日就任以降に開催された監査委員会12回のうち11回に出席し、グローバルでネットワークを構築している製薬会社の経営者としての経験と、経営や新たな事業に関する相当程度の知見に基づき、議案審議等に必要の助言及び発言を適宜行っております。
取締役	松岡真宏	2025年3月27日就任以降に開催された取締役会の20回のうち全て、及び2025年3月27日就任以降に開催された監査委員会12回のうち全てに出席し、同氏が証券会社で培われた経験や専門知識と、経営や新たな事業に関する相当程度の知見に基づき、議案審議等に必要の助言及び発言を適宜行っております。

#### 4. 取締役及び執行役の報酬の額の決定に関する方針

##### (1) 方針の決定の方法

当社は、指名委員会等設置会社に関する会社法の規定により、報酬委員会が取締役及び執行役の個人報酬等の額の決定に関する方針を定めております。

##### (2) 方針の概要

###### ① 取締役及び執行役に共通する事項

- ・ 他社の支給水準等を勘案の上、取締役及び執行役に求められる職務及び責任に見合った報酬の水準を設定します。
- ・ 取締役の年俸及び退職慰労金並びに執行役の報酬の合計額は、1事業年度につき2億円以内とします。

###### ② 取締役

取締役の報酬は、年俸、ストックオプション、譲渡制限付株式及び退職慰労金からなります。

- ・ 年俸は、常勤及び非常勤毎の基本報酬に対して、役職、職務内容等を反映した加算を行って決定します。
- ・ 各取締役につき、適切と認められる場合には、退職慰労金を支給することがあります。
- ・ 年俸及び退職慰労金に加え、当社企業価値の向上に向けたインセンティブとして、取締役に対し、必要に応じて譲渡制限付株式又はストックオプションを付与することがあります。

###### ③ 執行役

- ・ 執行役が取締役を兼任する場合には、取締役としての報酬のみを支給するものとし、執行役としての報酬は支給しません。
- ・ 執行役が取締役を兼任せず、執行役としての報酬を支給する必要がある場合には、職務内容等を勘案の上、適切な報酬額を定めます。

##### (3) 報酬等が当該方針に沿うものであると判断した理由

報酬委員会は、当事業年度に係る取締役及び執行役の個人別の報酬等について、「取締役及び執行役の個人報酬等の額の決定に関する方針」の整合性を確認した上で報酬の内容を決定したことから、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

(注) 本事業報告の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

株主総会参考書類

議案 取締役7名選任の件

取締役全員（7名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、指名委員会の決定に基づき、取締役7名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有株式数 (百株)
1	イン・ルオ (Ying Luo) (1965年7月16日生) 再任	<p>1993年11月 アヴィロン入社 研究員 1994年11月 クロンテック・ラボラトリーズインク入社 プロジェクト・リーダー 1997年8月 ライジェル・ファーマシューティカルス入社 シニア・ディレクター 2001年5月 上海ジェノミクス有限公司 設立 董事 2005年6月 当社代表取締役常務COO 2007年10月 当社代表取締役CEO 2008年8月 当社代表取締役社長兼CEO 2009年4月 上海ジェノミクス有限公司 董事長 2009年6月 当社取締役代表執行役社長兼CEO（現任） 当社指名委員（現任） 2011年9月 Gyre Pharmaceuticals Co., Ltd. 董事長 2013年7月 GNI-EPS (Hong Kong) HOLDINGS LIMITED（現GNI Hong Kong Limited） 董事 2015年1月 GNI USA, Inc. Director（現任） 2017年7月 Berkeley Advanced Biomaterials LLC Board of Managers（現任） 2017年11月 Shanghai GEP Pharmaceuticals, Inc. 董事長 2018年3月 Cullgen Inc. Director and Chairman（現任） 2018年6月 Cullgen (Shanghai), Inc. (Shanghai GEP Pharmaceuticals, Inc.を買収) 董事長 2021年2月 上海ジェノミクス有限公司 監事（現任） 2021年2月 GNI Hong Kong Limited 董事（現任） 2021年2月 Cullgen (Shanghai), Inc. 執行董事（現任） 2022年12月 Gyre Therapeutics, Inc. Director 2023年9月 Berkeley Biologics LLC Board of Managers （現任） 2023年10月 Gyre Therapeutics, Inc. Chairman</p> <p>（重要な兼職の状況） GNI USA, Inc. Director Berkeley Advanced Biomaterials LLC Board of Managers Cullgen Inc. Director and Chairman 上海ジェノミクス有限公司 監事 GNI Hong Kong Limited 董事 Cullgen (Shanghai), Inc. 執行董事 Berkeley Biologics LLC Board of Managers</p>	16,077

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有株 式数 (百株)
2	<p>松井 亮介 (まつい りょうすけ) (1979年4月23日生) 再任</p>	<p>2002年3月 M.E. Movement Inc 設立(米国) 代表取締役 2005年4月 フィデリティ投信 調査部リサーチアソシエイト 2009年7月 調査部アナリスト 2013年9月 運用部ポートフォリオマネージャー 2015年3月 松井合同会社設立 代表社員 (現The Ranma Investments合同会社) (現任) 2022年6月 フィデリティ投信退社 2023年3月 当社社外取締役 2023年3月 当社報酬委員 (現任) 2023年3月 当社監査委員 2025年3月 当社取締役執行役副社長COO兼CFO (現任) 2026年1月 株式会社ZOO LABO 取締役 (現任)</p> <p>(重要な兼職の状況) 株式会社ZOO LABO 取締役</p>	798
3	<p>張 平 (ちやう へい) (1973年11月1日生) 再任</p>	<p>1996年6月 伊藤忠商事株式会社上海支社入社 1997年4月 三井物産株式会社東京本社入社 2002年9月 株式会社新生銀行 (現株式会社SBI新生銀行) 入 行 M&amp;A部 2004年8月 三菱証券株式会社 上海現地法人社長 2008年5月 AEA Investors 中国代表/パートナー 2012年3月 株式会社 ASIAN STAR 取締役 (現任) 2015年5月 Aeon Life Insurance Company, Ltd. 未公開株 投資部本部長 2018年9月 String Capital Managing Partner (現任) 2024年3月 当社社外取締役 2024年3月 当社報酬委員 2024年3月 当社監査委員 2025年1月 Gyre Therapeutics, Inc. Director (現任) 2025年3月 当社取締役執行役 (現任) 2025年8月 Gyre Therapeutics, Inc. Executive Chairman &amp; Interim CEO (現任) 2026年1月 株式会社ZOO LABO 取締役 (現任)</p> <p>(重要な兼職の状況) Gyre Therapeutics, Inc. Director, Executive Chairman &amp; Interim CEO 株式会社ZOO LABO 取締役 株式会社ASIAN STAR 取締役 String Capital Managing Partner</p>	100

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有株 式数 (百株)
4	トーマス・イースト リング (Thomas Eastling) (1959年10月16日生) 再任	<p>1983年6月 The Nikko Securities Co. International, Inc., Investment Banking and Syndicate Divisions, Senior Vice President &amp; General Manager</p> <p>1999年5月 Duff &amp; Phelps Credit Rating Co. (現Fitch Ratings Ltd.) 日本支社 Senior Vice President, Managing Director</p> <p>2001年7月 Softbank Commerce Corp. Strategic Planning &amp; Investor Relations, Managing Director</p> <p>2008年2月 American Appraisal Transaction Advisory Service, Director</p> <p>2013年3月 当社取締役、当社指名委員</p> <p>2013年9月 当社取締役執行役</p> <p>2014年3月 当社取締役代表執行役CFO 当社報酬委員</p> <p>2015年1月 GNI USA, Inc. Director (現任)</p> <p>2015年3月 上海ジェノミクス有限公司 董事</p> <p>2015年3月 Gyre Pharmaceuticals Co., Ltd. 董事</p> <p>2015年3月 GNI-EPS(Hong Kong)HOLDINGS LIMITED(現GNI Hong Kong Limited) 董事</p> <p>2017年7月 Berkeley Advanced Biomaterials LLC Chairman of Board of Managers (現任)</p> <p>2018年2月 Cullgen Inc. Director and CFO (現任)</p> <p>2018年6月 Cullgen (Shanghai), Inc. (Shanghai GEP Pharmaceuticals, Inc.を買収) 董事</p> <p>2021年9月 当社取締役代表執行役</p> <p>2021年9月 Cullgen Inc. Director</p> <p>2021年3月 当社取締役(現任)</p> <p>2022年12月 Gyre Therapeutics, Inc. Director (現任)</p> <p>2023年9月 Berkeley Biologics LLC Board of Managers (現任)</p> <p>(重要な兼職の状況)</p> <p>GNI USA, Inc. Director Berkeley Advanced Biomaterials LLC Board of Managers Cullgen Inc. Director and CFO Gyre Therapeutics, Inc. Director Berkeley Biologics LLC Board of Managers</p>	183

候補者 番号	氏 名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有株 式数 (百株)
5	菊池 加奈子 (きくち かなこ) (1962年8月1日生) 再任	1997年8月 ボシユロム・ジャパン株式会社 ビジョンケア本部 マーケティング部 次長 ボシユ&ロム・インコーポレーテッド (米国) グローバルストラテジー ディレクター 2004年4月 ノバルティスファーマ株式会社 眼科事業部 事業部長 OTC事業部 事業部長 オンコロジー事業部 事業部長 2013年10月 グラクソ・スミスクライン株式会社 常務取締役 経営戦略・マーケティング・マルチ チャンネル担当 代表取締役社長 2018年5月 ユーシービージャパン株式会社 代表取締役社長 (現任) 2023年3月 当社社外取締役 (現任) 2024年3月 当社指名委員 (現任) 2025年3月 当社監査委員 (現任) 2025年3月 当社報酬委員 (現任)  (重要な兼職の状況) ユーシービージャパン株式会社 代表取締役社長	—
6	松岡 真宏 (まつおか まさひろ) (1967年9月20日生) 再任	1990年4月 株式会社野村総合研究所入社 1994年7月 パークレイズ証券会社 (現 パークレイズ証券株 式会社) 入社 1997年9月 SBCウォーバーク証券会社 (現UBS証券株式 会社) 入社 1999年9月 同社株式調査部長兼 マネージングディレクター 2003年7月 株式会社産業再生機構入社 2004年2月 同社マネージングディレクター 2004年6月 カネボウ株式会社社外取締役 2005年3月 株式会社ダイエー社外取締役 2007年1月 フロンティア・マネジメント株式会社代表取締役 2020年6月 R I Z A Pグループ株式会社社外取締役 (現任) 2020年11月 俺の株式会社代表取締役会長 2025年1月 株式会社YCP Japan代表取締役 (現任) 2025年3月 当社社外取締役 (現任) 2025年3月 当社監査委員 (現任) 2025年3月 当社報酬委員 (現任)  (重要な兼職の状況) 株式会社YCP Japan代表取締役 R I Z A Pグループ株式会社社外取締役	—

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有株式数 (百株)
7	矢崎 弘直 (やざき ひろなお) (1962年6月12日生) 新任	1985年4月 株式会社ブリヂストン入社 1993年10月 太田昭和監査法人(現EY新日本有限責任監査法人)入社 1997年4月 公認会計士登録 2006年7月 EY新日本有限責任監査法人パートナー 2024年6月 公益財団法人持田記念医学薬学振興財団 監事(現任) 2024年7月 矢崎弘直公認会計士事務所開設、代表(現任)  (重要な兼職の状況) 矢崎弘直公認会計士事務所 代表 公益財団法人持田記念医学薬学振興財団 監事	—

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 取締役候補者の菊池加奈子氏、松岡真宏氏、矢崎弘直氏は、社外取締役候補者であります。
3. 社外取締役とした理由及び期待される役割の概要
- ①菊池加奈子氏につきましては、同氏がグローバルでネットワークを構築している製薬会社の経営者としての経験や専門知識を活かして、当社の経営や新たな事業への助言をいただけると判断し、社外取締役として選任をお願いするものです。なお、同氏の当社社外取締役在任期間は、本総会終結の時をもって3年となります。当社は、同氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。同氏の再任が承認された場合、当社は同氏を引続き独立役員として届け出る予定です。
- ②松岡真宏氏につきましては、同氏は証券会社での株式分析や経営コンサルティングにおける長年の経験と幅広い見識を有しています。これらの豊富な経験に基づき、経営全般に対する客観的な監督と適切な助言を行うことで、取締役会の実効性を高める役割を担います。なお、同氏の当社社外取締役在任期間は、本総会終結の時をもって1年となります。当社は、同氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。同氏の再任が承認された場合、当社は同氏を引続き独立役員として届け出る予定です。
- ③矢崎弘直氏につきましては、同氏が監査法人で培われた経験や専門知識を生かして、当社の経営全般に助言をいただくことで、当社の経営体制が強化できると判断し、社外取締役として選任をお願いするものです。また、同氏の選任が承認された場合、株式会社東京証券取引所が定める独立役員として届け出る予定です。
4. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者が負担することになるその職務の執行に関し責任を負うことまたは当該責任の追及に係る請求を受けることによる生じることある損害を当該保険契約により填補することとしております。各候補者は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
5. 当社は、社外取締役がその期待される役割を十分に発揮できるよう、当社定款において、各社外取締役との間で、会社法第423条第1項の賠償責任について、法令に定める要件に該当する場合は、当該賠償責任を法令で定める責任限度額に限定する旨の契約(責任限定契約)を締結できる旨を定めており、現在全ての社外取締役と責任限定契約を締結しています。菊池加奈子氏、松岡真宏氏の再任が承認された場合は、当該責任限定契約を継続する予定です。また、矢崎弘直氏の選任が承認された場合、当社は、菊池加奈子氏、松岡真宏氏と同一内容の責任限定契約を締結する予定です。
6. 取締役イン・ルオ氏の所有株式数につきましては、個人所有株式数544,180株、ファンドにて1,063,532株、合計で1,607,712株保有しております。貸株は行っておりません。

以上

